

立川市シェアサイクル 実証実験報告書



立川市役所 シェアサイクルステーション

令和 7（2025）年 3 月

立川市 まちづくり部 交通対策課

目次

1	実証実験の内容	1
2	推移	2
3	状況	5
4	広域連携	10
5	アンケート結果	12
6	効果	18
7	課題と対策	19
8	レンタサイクル事業	20
9	まとめ	22

1 実証実験の内容

(1) 実証実験の目的

公共交通の機能の補完、広域移動における地域の経済活性化や回遊性向上等、新たな交通システムとしてのシェアサイクルの有効性及び地域課題の検証

(2) 実証実験期間

令和4(2022)年4月1日から令和7(2025)年3月31日までの3年間

(3) 実施体制

実施主体	立川市
運営主体	OpenStreet 株式会社 (オープンストリート)
サービス基盤	HELLO CYCLING (ハローサイクリング)

(4) 経過

令和3(2021)年 8月 政策会議 議題:シェアサイクル導入に向けた民間事業募集について
 10月 事業者選定委員会 優先交渉権者: OpenStreet(株)
 12月 実証実験基本協定締結 立川市・OpenStreet(株)
 令和4(2022)年 4月 実証実験開始(3年間)
 令和7(2025)年 3月 現在

(5) シェアサイクルとは

① シェアサイクル

一定のエリア内に複数配置された自転車の貸出・返却拠点において、自転車を自由に貸出・返却できる交通手段

② シェアサイクルの特徴(本実証実験で使用了事例)

- ・スマートフォンで会員登録し、すぐに利用できる(アプリで基本情報と決済方法を登録)
- ・いつでも借りられて、どこでも好きな場所に返却できる
- ・電動アシスト自転車なので、坂道や距離がある場所も快適に移動できる

③ レンタサイクルとの違い

借りた場所に返却しなければならないレンタサイクルとは異なり、シェアサイクルは、借りた場所と異なる任意のシェアサイクルステーション(ポート)に返却することができるのが大きな特徴

2 推移

(1) 開始から現在まで（令和4年4月～令和6年12月現在）

項目	R4(2022).4 開始月	R5(2023).4 2年目(前年同月比)	R6(2024).4 3年目(前年同月比)	R6(2024).12 現在(開始月比)
ステーション数 (箇所)	18	40 (+122.2%)	40 (0.0%)	49 (+172.2%)
ラック数 (基)	94	282 (+200.0%)	288 (+2.1%)	387 (+311.7%)
利用回数 (回/月)	1,658	5,013 (+202.4%)	9,283 (+85.2%)	10,392 (+526.8%)
利用者数 (人/月)	949	2,279 (+140.1%)	4,358 (+91.2%)	4,664 (+391.5%)
広域連携 (市)	2	7 (+250.0%)	8 (+14.3%)	8 (+300.0%)

広域連携 2市（立川市・福生市）



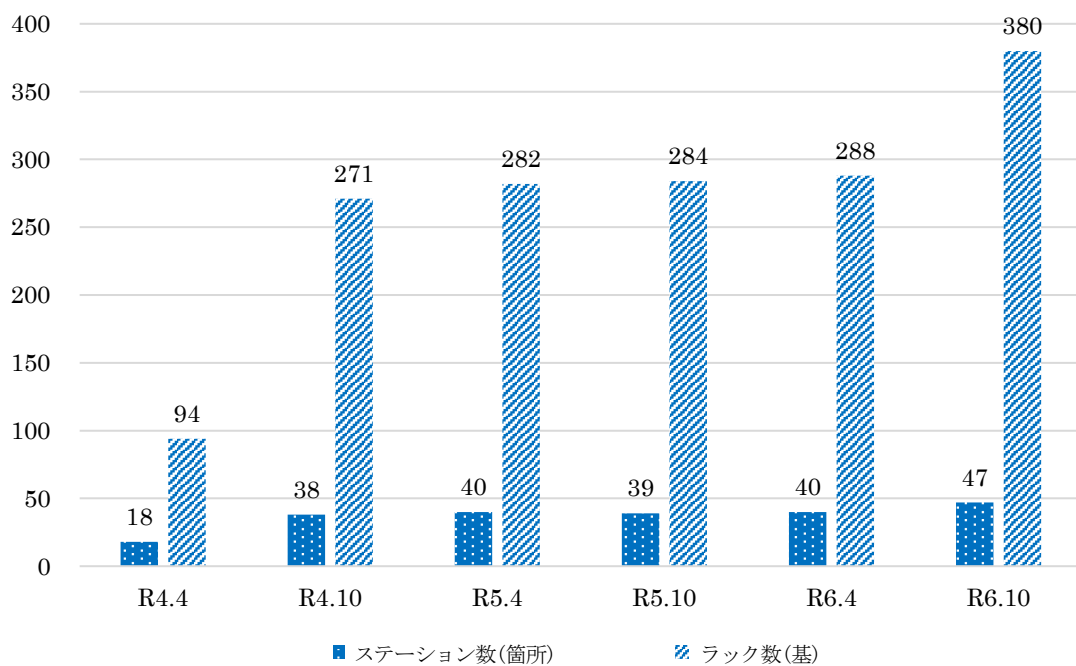
8市（立川市・小平市・日野市・国分寺市・国立市・福生市・東大和市・武蔵村山市）

【考察】

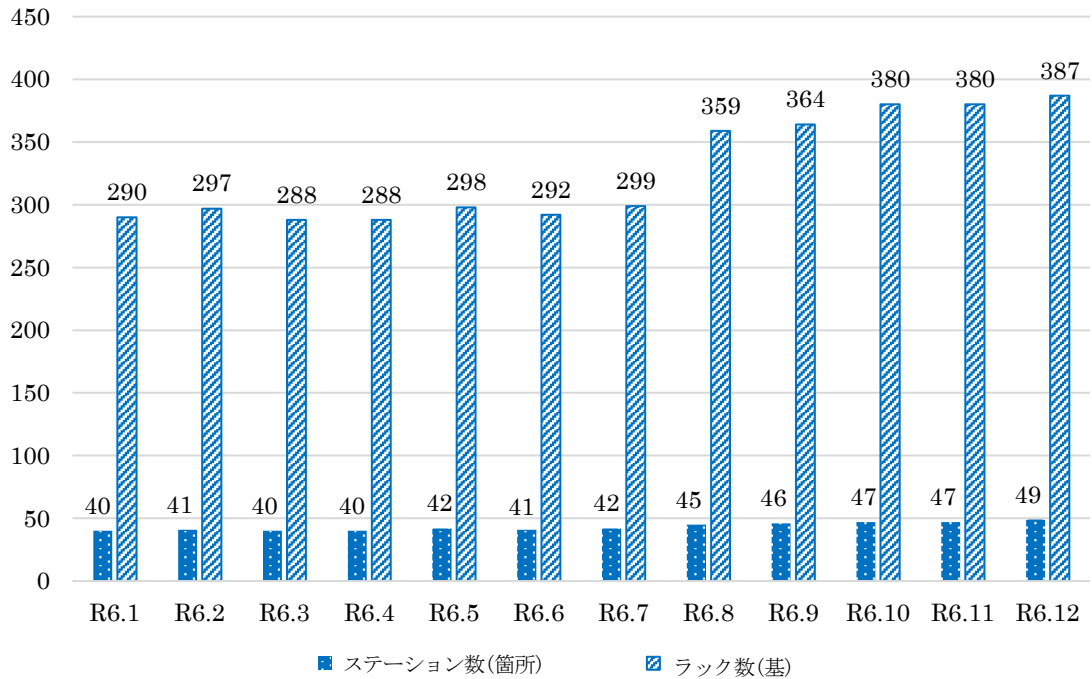
利用回数・利用者数は順調に増えており、ステーション数・ラック数を増やせば、さらに利用回数は増加すると思われる

(2) ステーション数・ラック数

① 開始から半年ごと

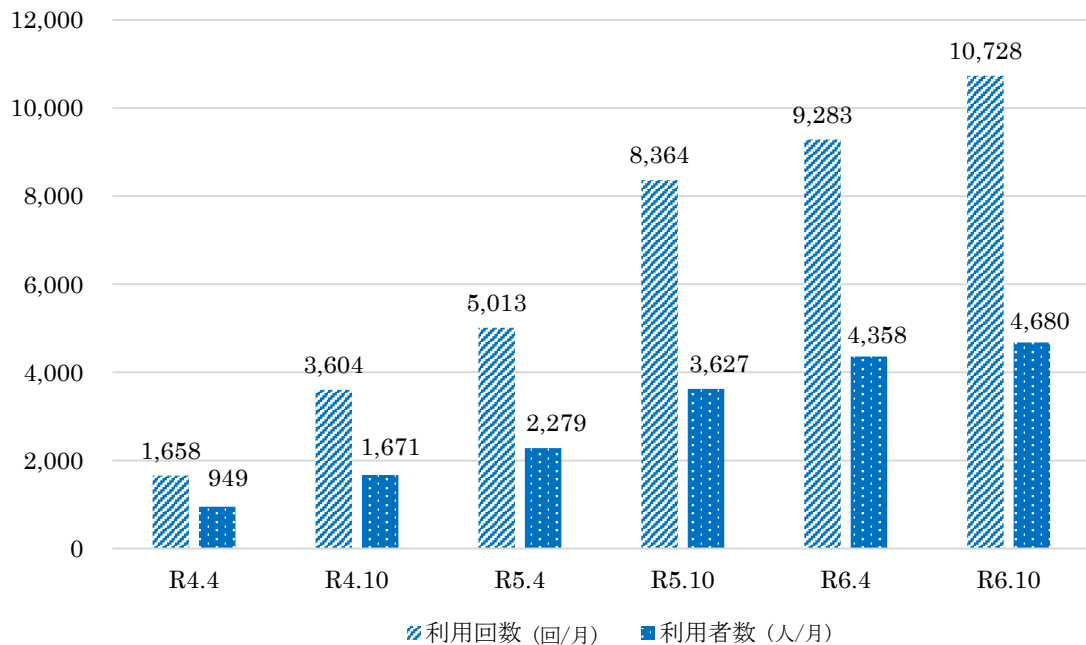


② 直近1年間（令和6年1月～令和6年12月）

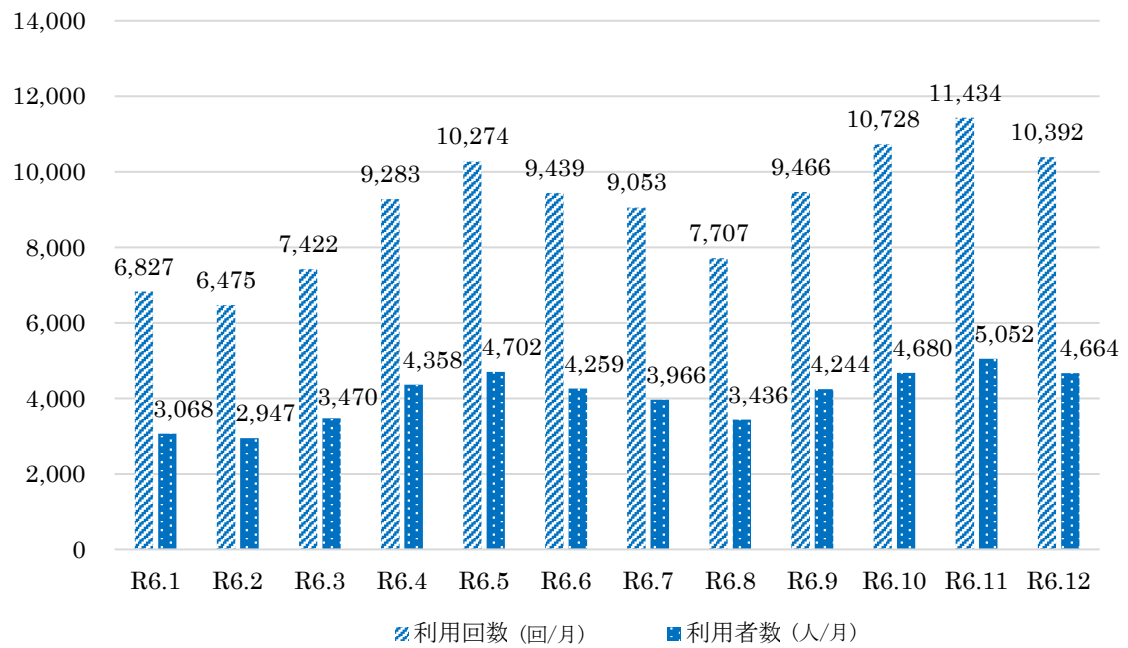


(3) 利用回数・利用者数

① 開始から半年ごと



① 直近1年間（令和6年1月～令和6年12月）



3 状況

(1) 利用料金

令和6年12月31日現在

利用開始30分まで：130円、以降15分ごと100円、12時間まで1,800円

令和7年4月1日改定予定

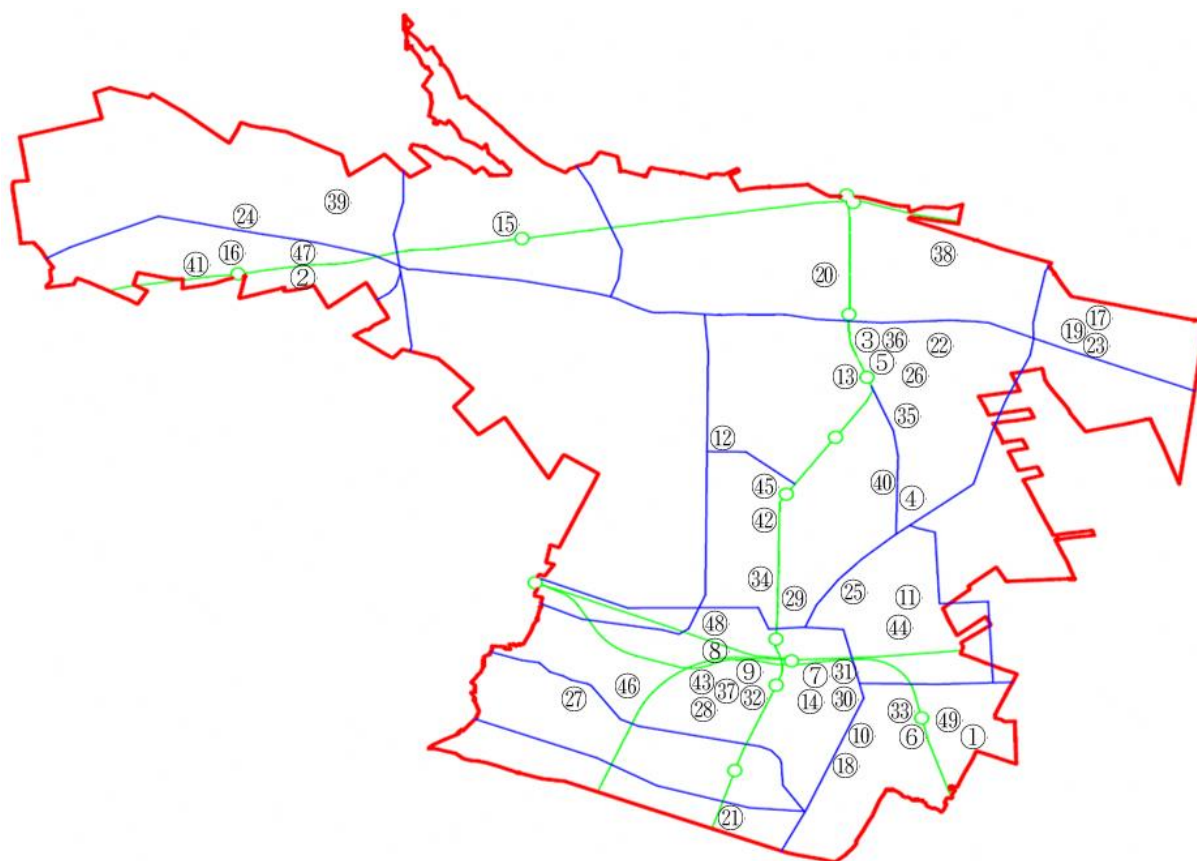
利用開始30分まで：160円、以降15分ごと160円、12時間まで2,500円

(2) ステーション設置場所（ステーション数・ラック数）

令和6年12月31日現在

ステーション数	49箇所（市有地23、市有地以外26）
ラック数	387基

ステーション設置位置図



丸数字は次ページ「ステーション設置場所」表の「番号」

ステーション設置場所

備考欄 市：市有地

	ステーション	住所	設置日	ラック数	備考
1	サンドラッグ立川羽衣店	羽衣町 2-66	2018. 9. 19	4	
2	ラディーナマンション	一番町 2-33-12	2021. 9. 30	5	
3	いなげや立川栄町店	栄町 3-7-1	2021. 12. 23	7	
4	いなげや立川幸店①	幸町 1-23-6	2021. 12. 23	3	
5	いなげや立川幸店②	幸町 1-23-6	2021. 12. 23	3	
6	西国立駅第一有料自転車駐車場	羽衣町 3-1-25	2022. 3. 25	5	市
7	旧立川駅南口東臨時有料原付自転車駐車場	錦町 1-1-21	2022. 3. 25	35	市
8	西地下道有料自転車駐車場	曙町 1-1-33	2022. 3. 25	5	市
9	立川駅南口西有料自転車駐車場	柴崎町 2-1-5	2022. 3. 25	7	市
10	たましん RISURU ホール	錦町 3-3-20	2022. 3. 25	11	市
11	たちかわ競輪場	曙町 3-32-5	2022. 3. 25	15	市
12	立川市役所	泉町 1156-9	2022. 3. 25	12	市
13	泉市民体育館	泉町 786-11	2022. 3. 25	6	市
14	立川駅南口立体有料自転車駐車場	錦町 2-1-4	2022. 3. 25	3	市
15	武蔵砂川駅第二有料自転車等駐車場	上砂町 4-50-1	2022. 3. 25	3	市
16	西武立川駅北口有料自転車駐車場	西砂町 1-23-8	2022. 3. 25	3	市
17	S-PLANT 若葉町	若葉町 3-55-5	2022. 5. 16	3	
18	トヨタモビリティ東京 立川店	錦町 3-8-26	2022. 6. 3	2	
19	ECO WASH CAFE 立川若葉町店	若葉町 3-56-1	2022. 6. 3	5	
20	S-PLANT 柏町	柏町 3-26-2	2022. 6. 29	2	
21	メディカルフォレストたちかわ	柴崎町 6-19-20	2022. 7. 1	4	
22	中華料理サンフジ	幸町 2-3-5	2022. 7. 1	2	
23	ミルエム	若葉町 2-28-19	2022. 7. 1	2	
24	西砂学習館	西砂町 6-12-10	2022. 7. 2	7	市
25	高松学習館	高松町 3-22-5	2022. 7. 25	3	市
26	幸学習館	幸町 2-1-3	2022. 7. 25	3	市
27	歴史民俗資料館	富士見町 3-12-34	2022. 7. 25	3	市
28	柴崎学習館	柴崎町 2-15-8	2022. 7. 25	3	市
29	立川駅北口第一有料自転車駐車場	曙町 2-36-2	2022. 8. 23	4	市
30	錦町 1-6-17	錦町 1-5-17	2022. 8. 23	12	市
31	錦町 1-5-4	錦町 1-5-4	2022. 8. 23	19	市
32	コトリンク有料自転車等駐車場 2 階	柴崎町 3-9-2	2022. 8. 31	26	市
33	錦町 1-2986-15	錦町 1-2986-15	2022. 9. 8	33	市

	ステーション	住所	設置日	ラック数	備考
34	GREEN SPRINGS	緑町 3-1	2022. 9. 16	6	
35	いなげや本社立飛ビル 1 号館	栄町 6-1-1	2022. 12. 16	6	
36	多摩信用金庫 幸町支店	幸町 1-25-15	2023. 1. 12	2	
37	MK 立川南ビル	柴崎町 2 - 12 - 24	2023. 3. 28	6	
38	UR 立川幸町	幸町 4-52-1	2023. 6. 19	11	
39	UR 立川一番町東	一番町 6-8-1	2023. 6. 19	4	
40	グランソレーユ	高松 1-29-8	2023. 12. 19	6	
41	ティーエムハイツ	西砂町 1-36-3	2024. 5. 27	4	
42	IKEA 立川	緑町 6	2024. 7. 31	4	
43	立川市柴崎町家庭菜園用地	柴崎町 2-17-25	2024. 8. 1	30	
44	緑川第五駐車場	曙町 3	2024. 8. 28	5	市
45	緑町北公園	緑町 7	2024. 8. 28	15	市
46	鳳荘	富士見町 4-13-15	2024. 9. 27	5	
47	LX コート西武立川	西砂町 1-16-12	2024. 10. 7	16	
48	セジュール曙町	曙町 1-20-9	2024. 12. 5	4	
49	カーサ S	羽衣町 2-47-23	2024. 12. 20	3	
				387	

(ラック数単位：基)

(3) 利用回数上位ステーション

① 貸出

令和6年10月

	ステーション	所在地	回数 (回/月)	ラック (基)	回数/ラック
1	旧立川駅南口東臨時有料原動機付自転車駐車場	錦町 1-1-21	833	35	23.8
2	立川駅南口西有料自転車駐車場	柴崎町 2-1-5	619	7	88.4
3	コトリンク有料自転車等駐車場	柴崎町 3-9-2	579	26	22.3
4	GREEN SPRINGS (グリーンスプリングス)	緑町 3-1	355	6	59.2
5	立川駅北口第一有料自転車駐車場	曙町 2-36-2	306	4	76.5
6	たましん RISURU ホール	錦町 3-3-20	272	11	24.7
7	西国立駅第一有料自転車駐車場	羽衣町 3-1-25	246	5	49.2
8	緑町北公園	緑町 7	232	15	15.5
9	西地下道有料自転車駐車場	曙町 1-1-33	225	5	45.0
10	錦町 1-5-4	錦町 1-5-4	224	19	11.8

② 返却

令和6年10月

	ステーション	所在地	回数 (回/月)	ラック (基)	回数/ラック
1	旧立川駅南口東臨時有料原動機付自転車駐車場	錦町 1-1-21	628	35	17.9
2	立川駅南口西有料自転車駐車場	柴崎町 2-1-5	566	7	80.9
3	コトリンク有料自転車等駐車場	柴崎町 3-9-2	506	26	19.5
4	GREEN SPRINGS (グリーンスプリングス)	緑町 3-1	355	6	59.2
5	立川駅北口第一有料自転車駐車場	曙町 2-36-2	302	4	75.5
6	たましん RISURU ホール	錦町 3-3-20	237	11	21.5
7	西国立駅第一有料自転車駐車場	羽衣町 3-1-25	235	5	47.0
8	西地下道有料自転車駐車場	曙町 1-1-33	224	5	44.8
9	緑町北公園	緑町 7	218	15	14.5
10	いなげや本社 (立飛ビル1号館)	栄町 6-1-1	181	6	30.2



旧立川駅南口東
臨時有料原動機付自転車駐車場



立川駅南口西
有料自転車駐車場



コトリンク
有料自転車等駐車場

【考察】

貸出・返却とも、立川駅周辺の利用が多い。立川駅の南口は比較的多くのステーション・ラックがあるが、北口は駅近くに少なく、需要に追いついていないことが考えられる

(4) 利用範囲

令和6年10月

市内完結 (OWN) 市内で借りて 市内で返却	市内へ (IN) 市外で借りて 市内で返却	市外へ (OUT) 市内で借りて 市外で返却	合 計
2,794 (26.1%)	3,694 (34.4%)	4,240 (39.5%)	10,728 (100.0%)

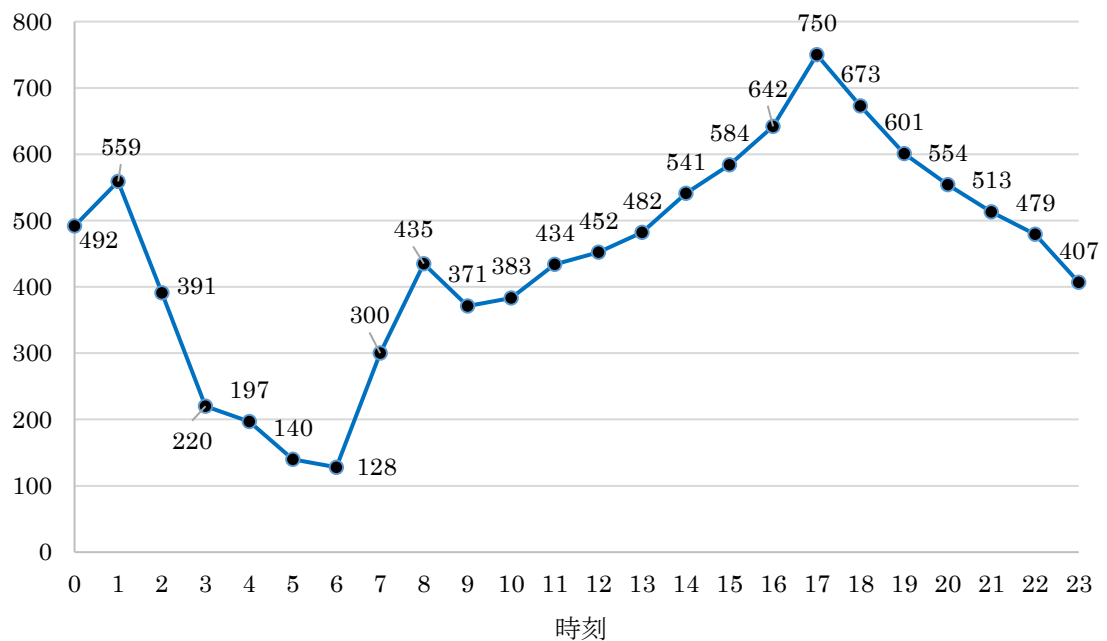
(単位：回/月)

【考察】

立川市は「市内で借りて市外で返却」が多い（全国平均は「IN」と「OUT」が同数）

(5) 利用時間帯

令和6年10月



(単位：回/月)

【考察】

午後の時間帯の利用が多く、夕方 17 時がピーク。深夜 1 時前後にも利用が多い（公共交通機関の終了後の時間帯の利用）

4 広域連携

(1) 近隣自治体連携

会議体 シェアサイクル観光連携推進協議会（計8市）

構成市 立川市、小平市、日野市、国分寺市、国立市、福生市、東大和市、武蔵村山市

(2) 8市状況

令和6年12月

	ステーション (箇所)	ラック (基)	面積 (km ²)	ステーション密度 (箇所/km ²)	利用回数 (回/月)	利用者数 (人/月)
立川市	49	387	24.36	2.0	10,392	4,664
小平市	46	266	20.51	2.2	8,294	3,356
日野市	52	317	27.55	1.9	7,695	1,167
国分寺市	41	221	11.46	3.6	13,138	4,517
国立市	41	384	8.15	5.0	11,921	3,388
福生市	25	155	10.16	2.5	1,292	662
東大和市	23	151	13.42	1.7	2,026	954
武蔵村山市	22	134	15.32	1.4	1,345	505
合計	299	2,015	130.93	2.3	56,103	19,213

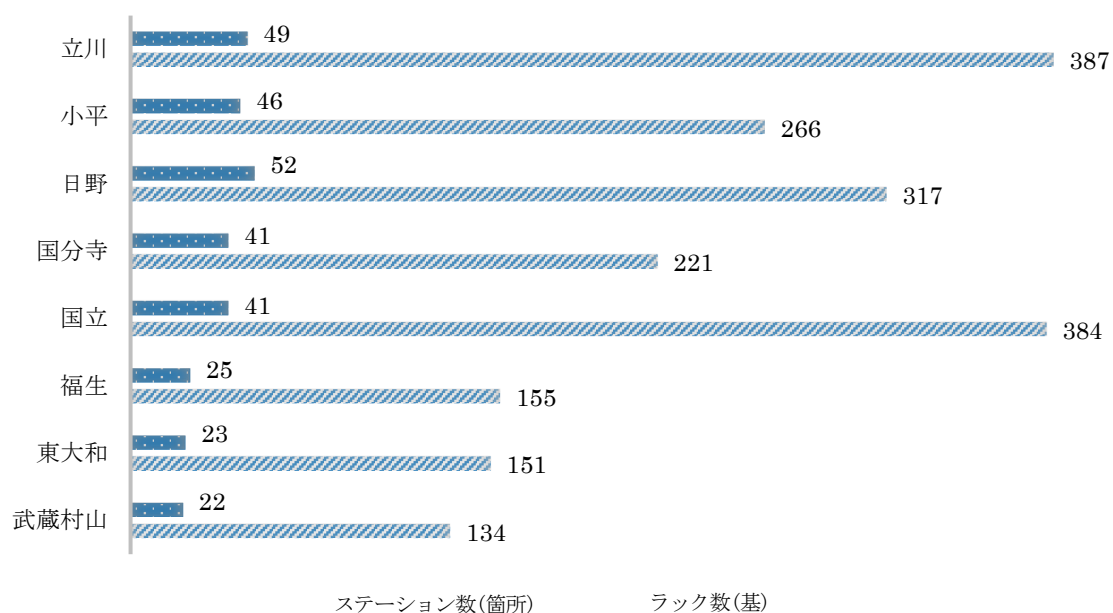
ステーション密度：ステーション数/km²（1平方キロメートル当たりのステーション数）

【考察】

令和6年12月の利用回数は、国分寺市13,138回、国立市11,921回、立川市10,392回の順。市面積当たりのステーション密度は、国立市5.0/km²、国分寺市3.6/km²、福生市2.5/km²の順。立川市は、国立市や国分寺市に比べ、ステーション密度が低く、ステーション・ラックを増やすことが利用増につながると考えられる

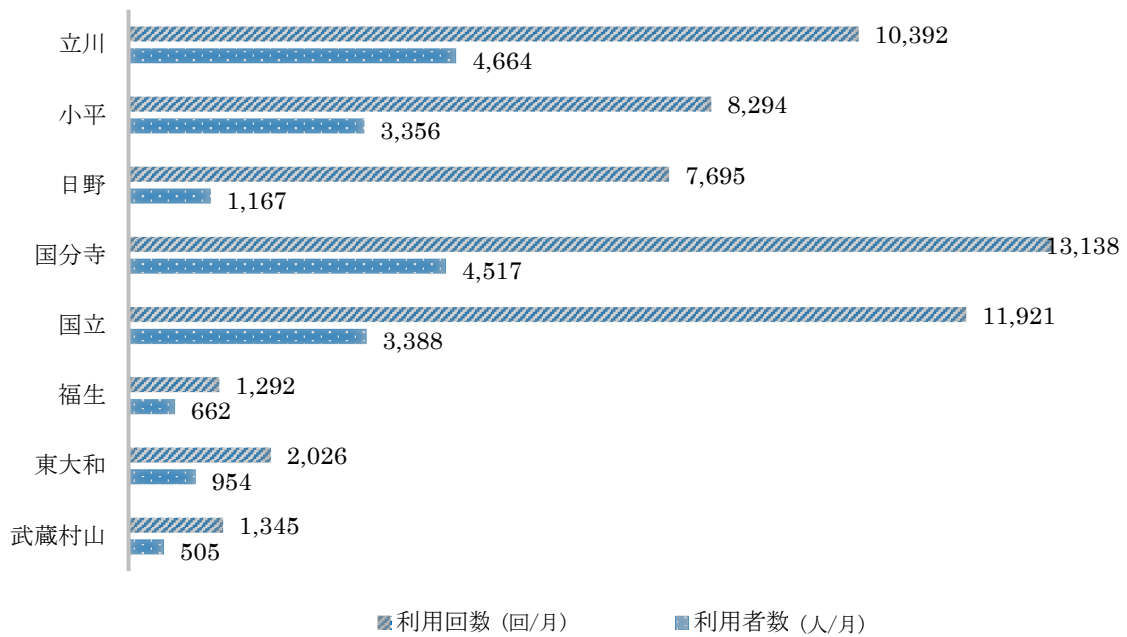
(3) ステーション数・ラック数

令和6年12月



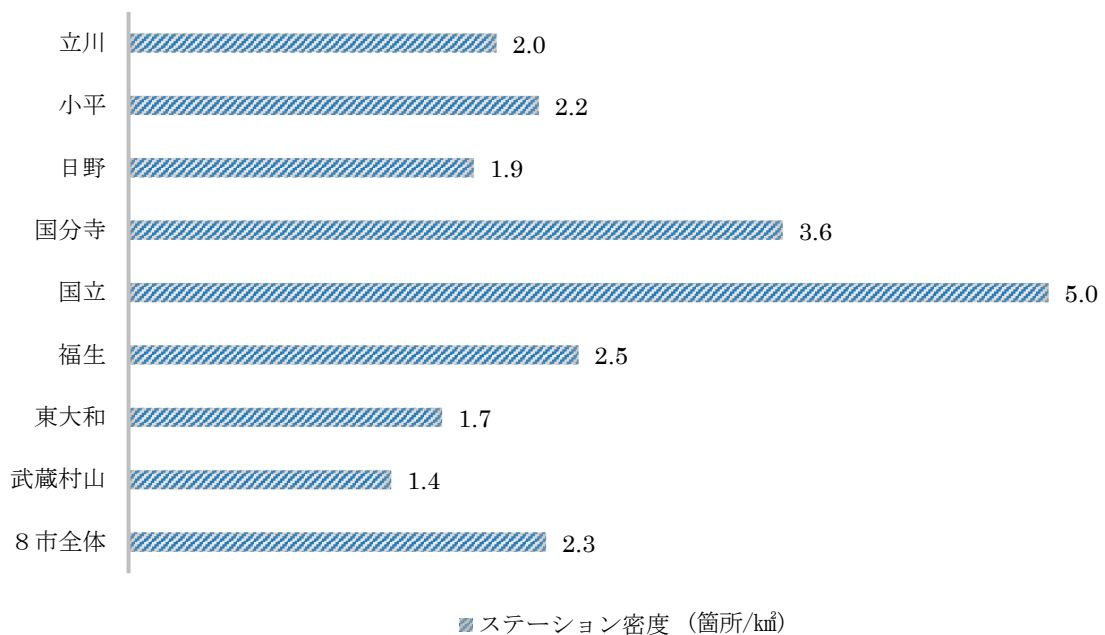
(4) 利用回数・利用者数

令和6年12月



(5) ステーション密度

令和6年12月

ステーション密度：ステーション数/km²（1平方キロメートル当たりのステーション数）

5 アンケート結果

(1) アンケート概要

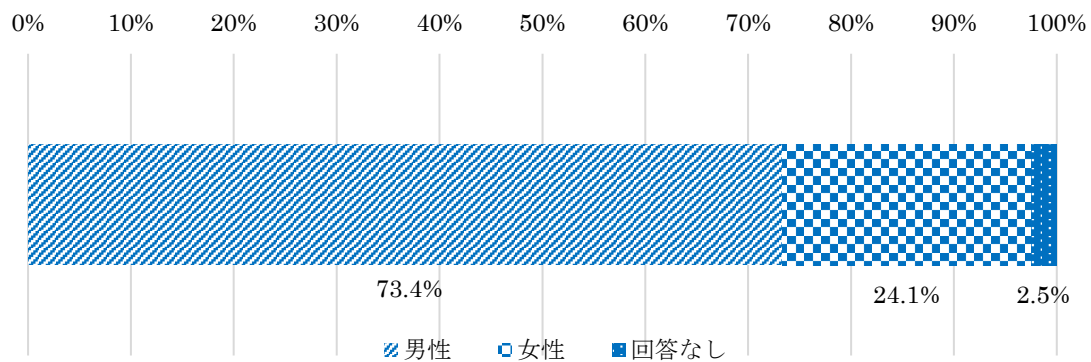
対象者 34,411名(開始から令和6年9月30日までの立川市内でのシェアサイクル利用者)

調査方法 対象者にメール配信し、アプリ経由で回答

回答者 1,014名

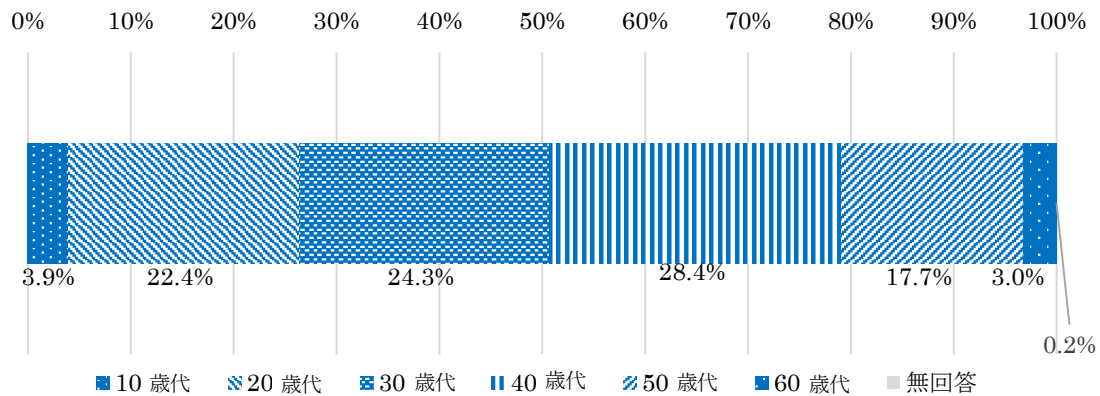
回答期間 令和6(2024)年10月15日(火)～令和6(2024)年10月31日(木)

(2) 性別



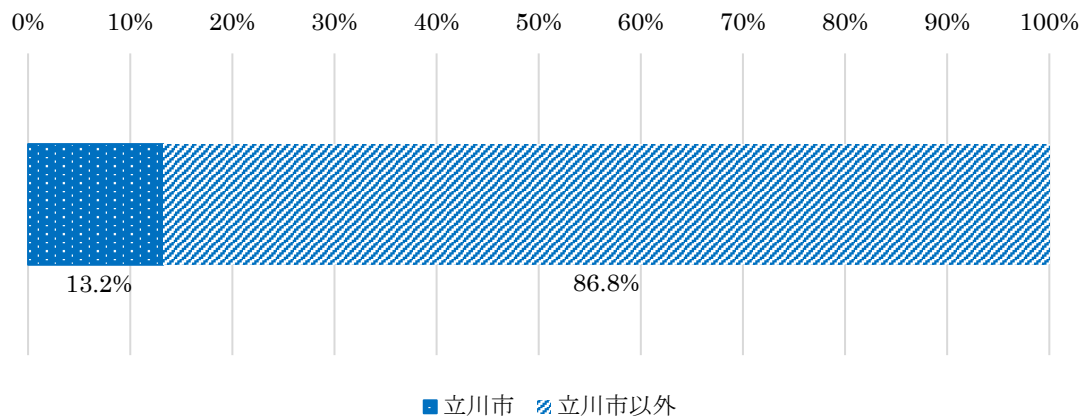
- ・男性が約73%、女性が約24%

(3) 年齢



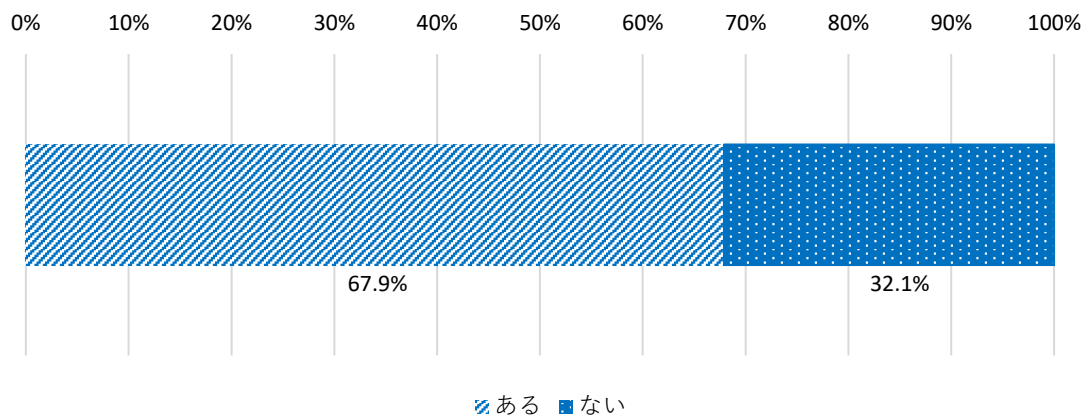
- ・40歳代が約28%と最も多く、30歳代、20歳代、50歳代が続く
- ・70歳代、80歳代は0件、無回答が2件

(4) 住所



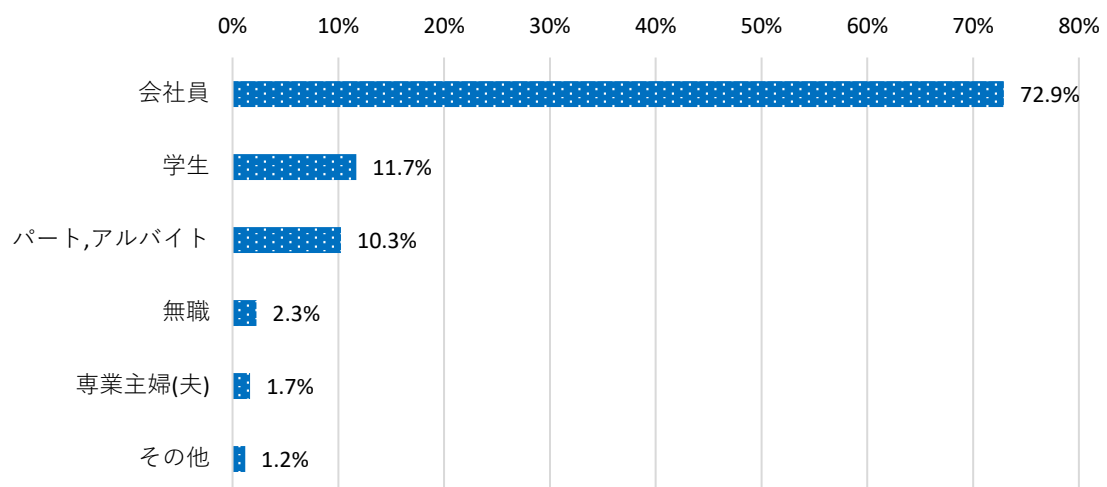
- ・約13%が立川市内に在住（全体の9割近くが市外在住者）

(5) 所有自転車



- ・約68%が所有する自転車あり

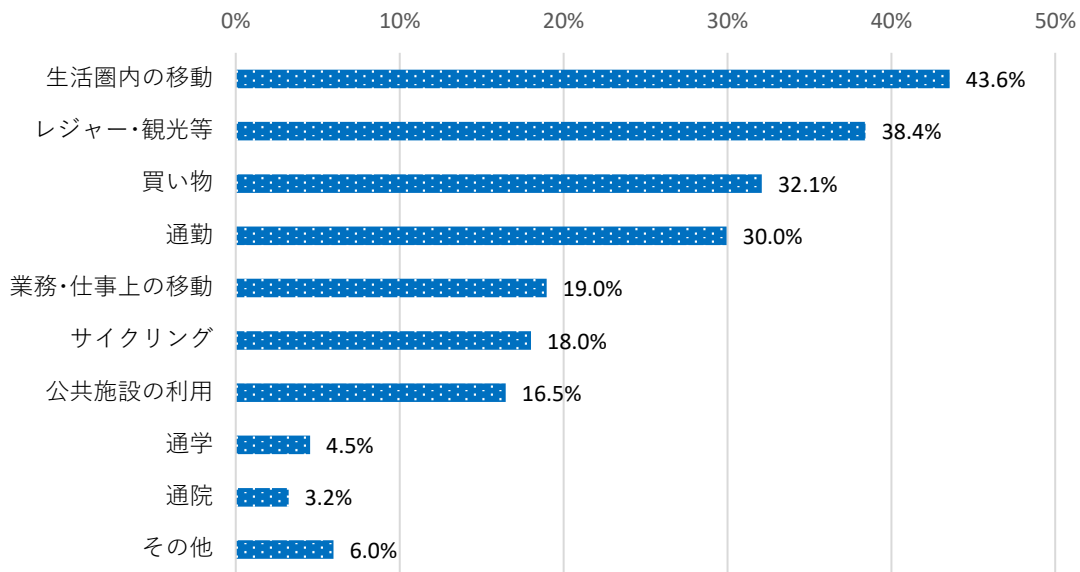
(6) 職業



- ・会社員（自営業、公務員、会社役員含む）の利用が約73%と最も多い
- ・その他（直接入力）は、派遣・契約社員、個人事業主など

(7) 利用目的

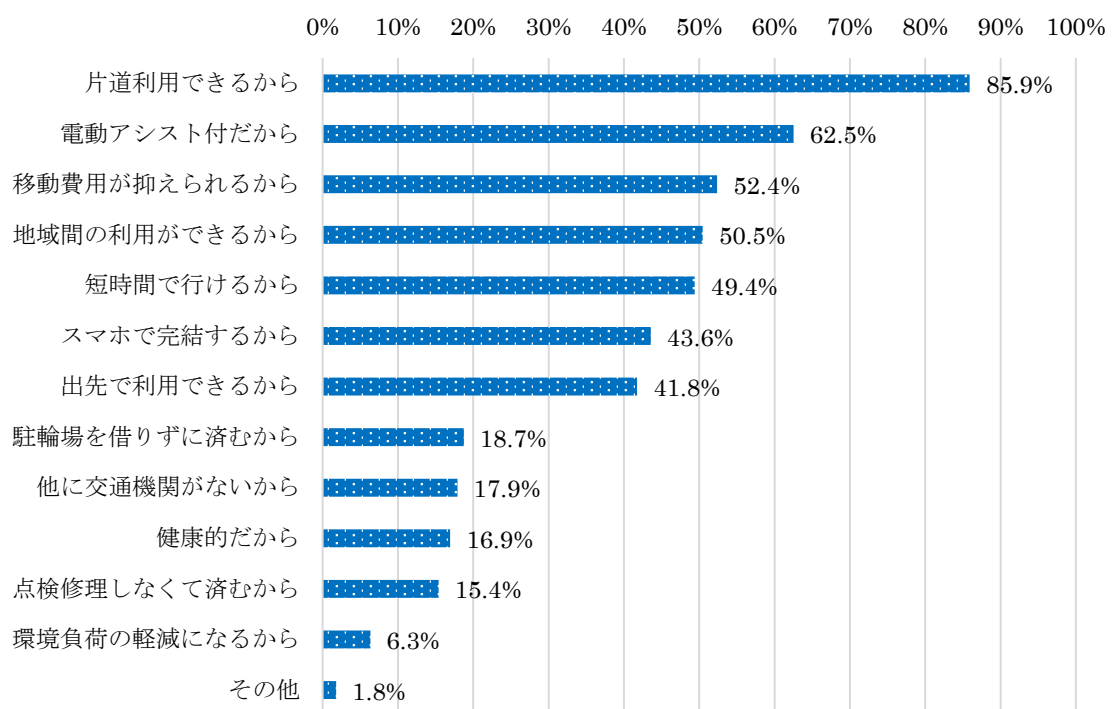
質問：シェアサイクルの主な利用目的は何ですか。（複数回答可）



- ・ 日常的な利用、レジャーや観光での利用が最も多い
- ・ その他（直接入力）は、終電後の利用、電車が止まった時の利用など

(8) 利用理由

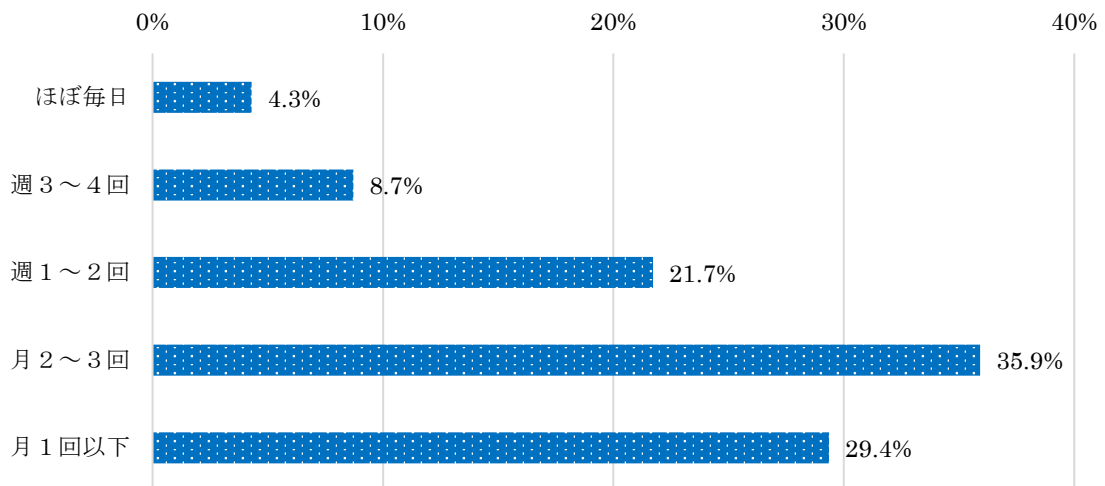
質問：シェアサイクルを利用する理由を教えてください。（複数回答可）



- ・ 利用理由として、片道利用ができるからが約 86%と最も多い
- ・ その他（直接入力）は、電動アシスト付自転車を持っていないから、自宅近くにあるから、公共交通手段がない時にも使えるからなど

(9) 利用頻度

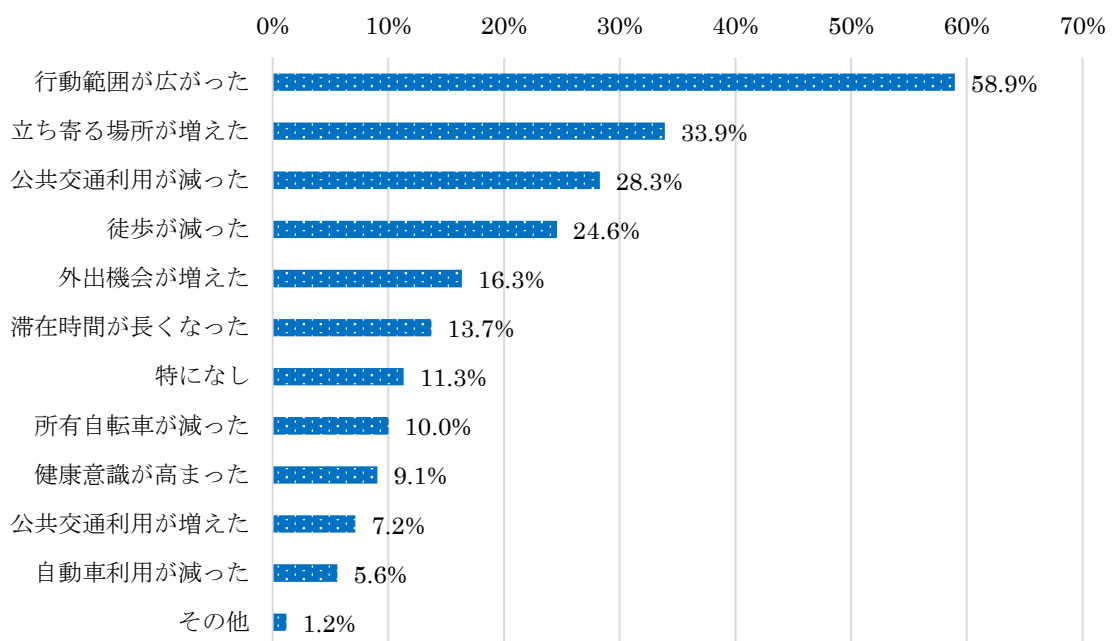
質問：シェアサイクルの利用頻度はどれくらいですか。



- ・月に2～3回の利用が最も多い

(10) 利用による変化

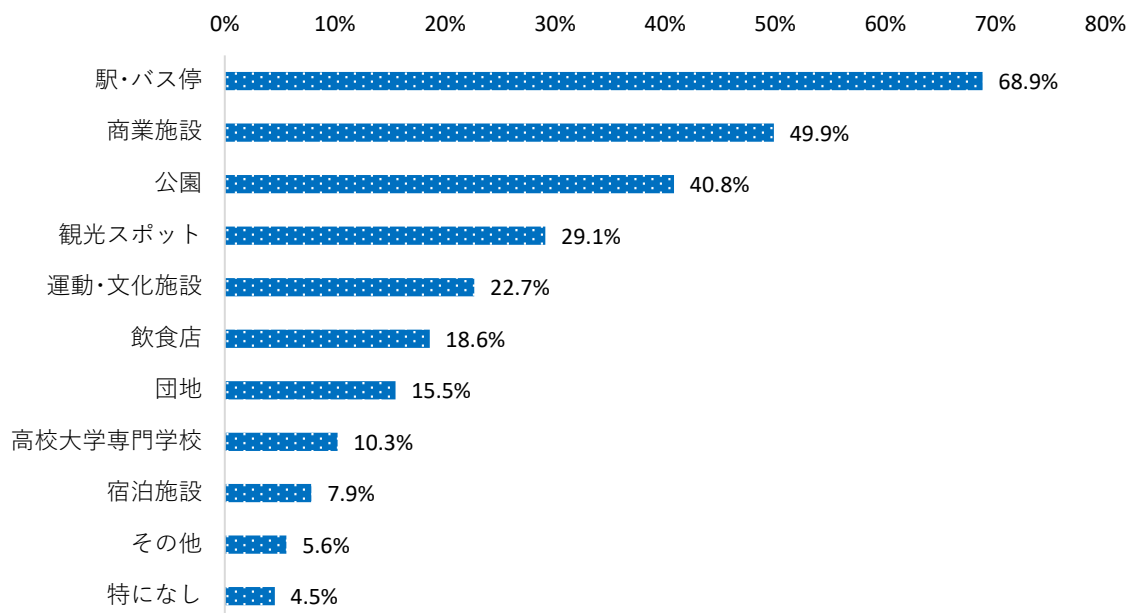
質問：シェアサイクルの利用により、外出の機会が増えるなど、行動範囲に変化ありましたか。
(複数回答可)



- ・行動範囲が広がったが約 59%
- ・その他（直接入力）は、移動の選択肢が増えた、移動時間の短縮になったなど

(11) ステーションの場所

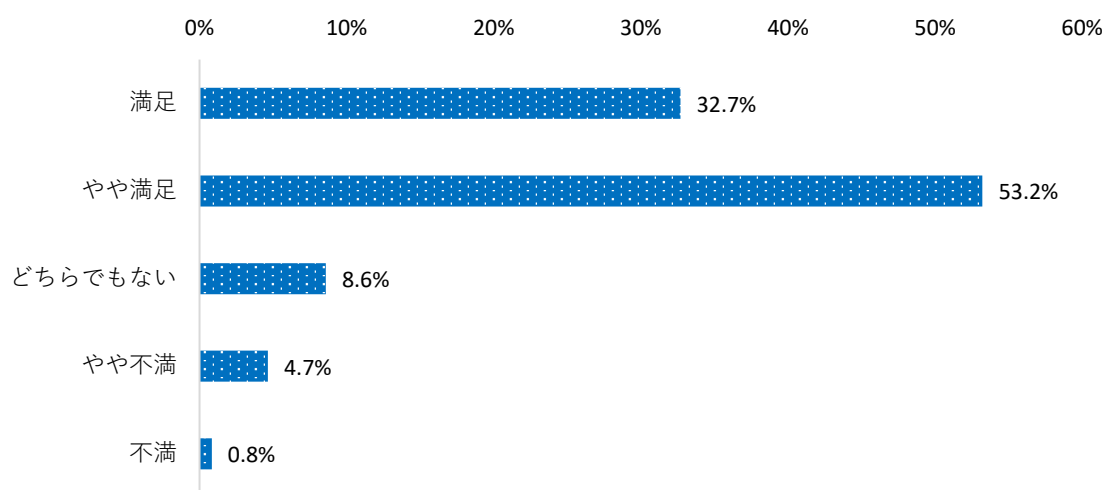
質問：立川市内でサイクルポート（ステーション）があると便利と思う場所はどこですか。
（複数回答可）



- ・ 駅・バス停の近くが最も多く、次に商業施設が多い
- ・ その他（直接入力）は、コンビニ、ショッピングモールなど

(12) 全体の評価

質問：シェアサイクル全体を通じての評価はどうですか。（複数回答可）



- ・ シェアサイクル全体の評価として、約 86%がやや満足以上

(13) 意見・要望（自由記載）

① 利用者の評価

- ・公共交通機関の代替手段として利用している
- ・出先で乗り捨て利用ができて便利

② 主要な課題

- ・駅周辺のステーション不足で自転車の確保や返却が困難
- ・自転車のメンテナンス不足

③ 改善要望

- ・駅周辺や公共施設近くへのステーションやラックの増設
（立川駅周辺、玉川上水駅付近、武蔵砂川駅周辺、公園、昭和記念公園）
- ・自転車のメンテナンス強化（充電管理）

6 効果

(1) 新たな交通システム

利用回数が当初の 1,658 回/月から令和 6 年 12 月の 10,392 回/月と 6.3 倍に、利用者数も 949 人/月から 4,664 人/月と 4.9 倍に増え、市民の新しい交通手段となっている

(2) 公共交通機能の補完

駅近くのステーション（ポート）の利用が多く、設置要望も駅・バス停 69%が最多であり、公共交通と短距離を機動的に移動できる自転車の連携が図られている

(3) 地域活性化

利用目的として、レジャー・観光 38%、買物 32%が多く、利用により行動範囲が広がった 59%となっていることから、地域活性化、観光戦略の推進につながっている

(4) その他寄与効果

① 健康増進

自転車は気持ちよく体を動かせることから、生活習慣病予防や心の健康につながる

② 環境対策

自家用車等の利用が自転車に代わることから、二酸化炭素の排出量削減につながる

③ 災害対応

災害時における交通機能の代替手段として、シェアサイクルを活用できる

7 課題と対策

(1) ステーション配置（不足エリア）

利用状況やアンケート結果から、駅周辺のステーション（ポート）・ラックが不足している

→ 鉄道・モノレール駅の近く、特に立川駅北口、玉川上水駅周辺、西立川駅周辺の配置を進める

(2) 民間設置

民有地への設置が少ない

→ 運営事業者と協力し、コンビニや大規模小売店など、民有地の設置交渉を進める

(3) 事業者選定の公平性

公募による選定を行い、実証実験を開始している

→ 今後、全国的な動向や市民ニーズ等も踏まえ、他事業者の立川市内での事業展開等について、考え方の整理を行う

(4) 維持管理

市外での返却が多いことから、市内の車両数が少なくなる状況が発生する

→ 運営事業者との情報連携を図り、ラックの半数（ラック数10のステーションなら、5台の自転車）を目途に適正な車両配置を保つ

8 レンタサイクル事業

(1) 事業概要

高松駅レンタサイクル

目的	移転した立川市役所及び周辺施設の利用者の利便を図るため
場所	多摩都市モノレール高松駅（立川市高松町1-100）
開始時期	平成22(2010)年9月15日(水)から実施
台数	約20台
利用時間	平日 9時～16時
利用料金	無料
貸出返却	公益社団法人立川市シルバー人材センターに委託

(2) 利用方法

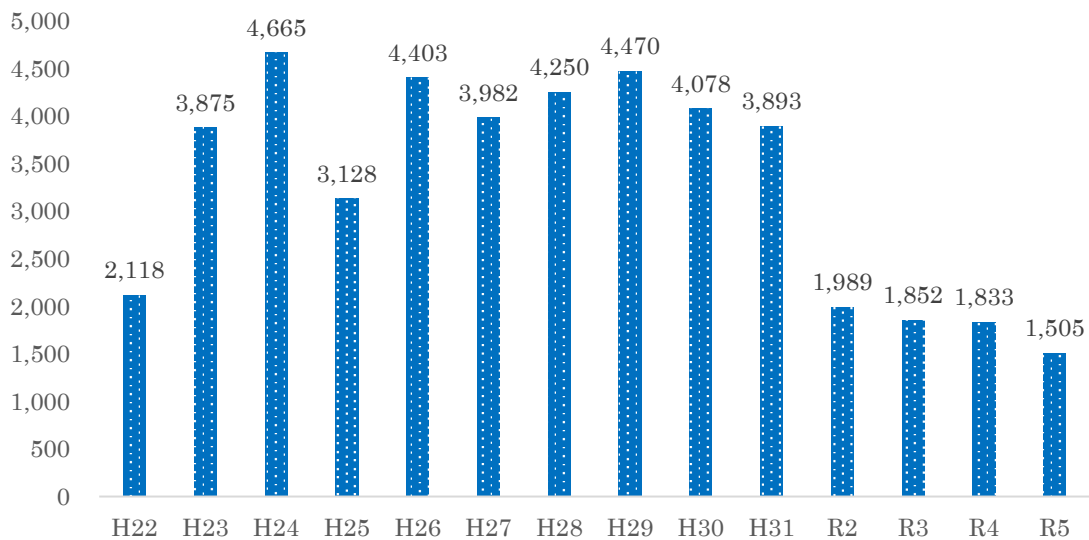
利用開始

- ① 利用する旨を係員に伝える
- ② 係員が渡す利用カードに必要事項を記入する
- ③ 係員からレンタサイクルの鍵を受け取り、前輪に付いている鍵を解除して利用する

返却

- ① 貸出場所（レンタサイクルポート）に借りた自転車を戻し、鍵をかける
- ② 係員に声掛けした上、鍵回収ボックスへ鍵を入れる

(3) 利用回数推移（年度集計 4月～3月）

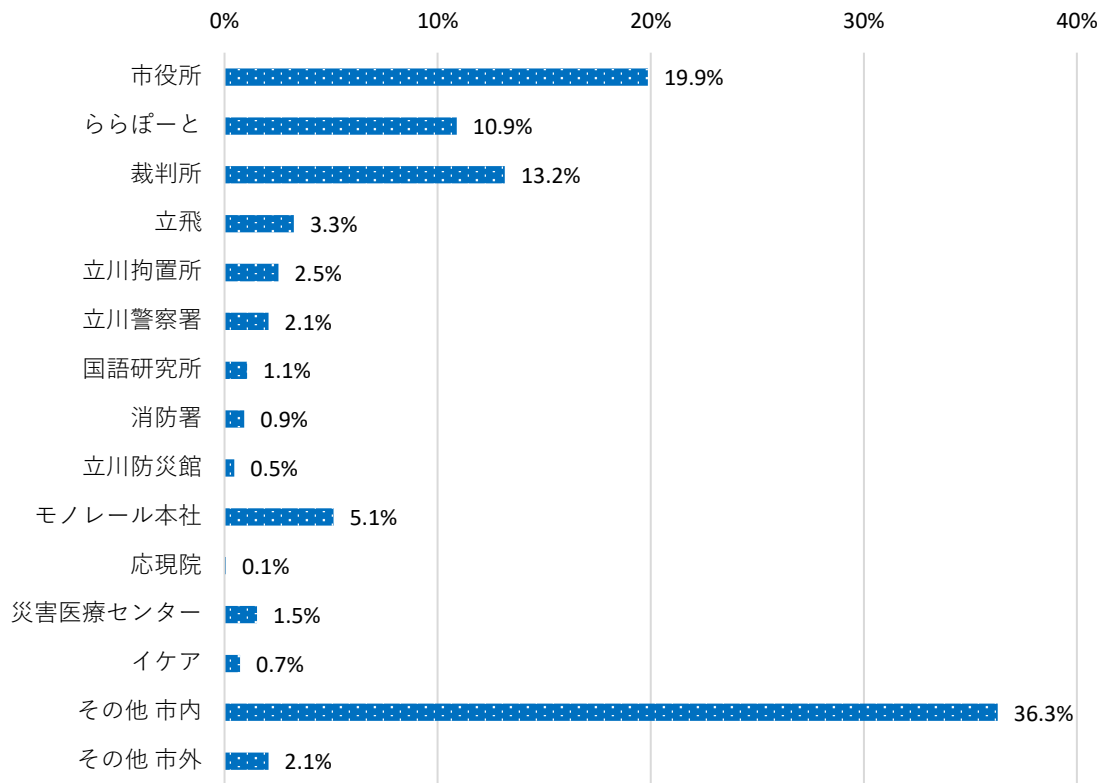


（単位：回/年）

【考察】

新型コロナウイルス感染症の流行により、令和2年度からの利用回数が下がり、コロナ禍以降も利用は増えていない

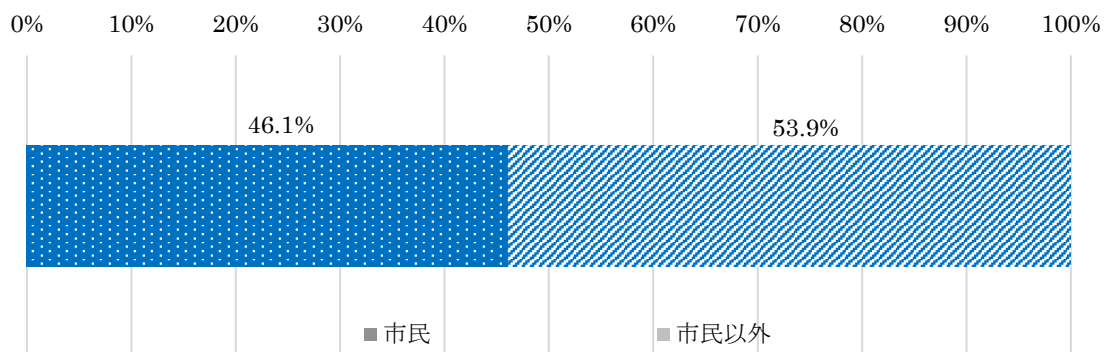
(4) 目的地（令和5年度）



【考察】

導入目的である市役所を目的地とする利用は2割程度（19.9%）で、市役所周辺施設以外への移動が多い（その他市内 36.3%）

(5) 市民利用



【考察】

市民利用は46.1%で、市民以外の利用が5割を超えている



高松駅レンタサイクル



高松駅シェアサイクルステーション(緑町北公園)

9 まとめ

(1) 事業継続

利用回数・利用者数は順調に増え、シェアサイクルは新たな交通手段となっており、公共交通機能の補完、地域活性化などに効果もみられることから、今後も引き続き事業を実施

(2) 普及促進

実証実験の結果として効果が得られ、大きな問題もなかったことから、シェアサイクル事業を導入段階から普及促進段階へ

計画の位置付け（本報告書と連動した立川市自転車活用推進計画での位置付け）

第1次計画 令和2(2020)年度～令和6(2024)年度 シェアサイクル導入

第2次計画 令和7(2025)年度～令和11(2029)年度 シェアサイクル普及促進

(3) レンタサイクル事業終了

① レンタサイクル利用回数減少

② 市民利用は約46%で、半数以上は市民以外の利用者

③ 受益者負担の原則（現状はレンタサイクル無料、シェアサイクル有料）

上記の状況から、高松駅レンタサイクルは、終了に向けた調整、周知を行い、令和7年9月末をもって事業を終了

以上のことから、引き続きシェアサイクル事業を継続するとともに、「7 課題と対策」で挙げた課題の解決に向けた取り組みを行う。



シェアサイクル（電動アシスト付）

立川市シェアサイクル実証実験報告書

令和7(2025)年3月

〒190-8666

東京都立川市泉町1156番地の9

立川市まちづくり部交通対策課